

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	虐待・身体拘束に対する指針が出来ていない。	指針の作成と文書化。	今、行っている虐待・身体拘束の他に指針を示すことで職員の意識向上につながる。	3ヶ月
2	35 (13)	火災、自然災害に備え、地域との連携体制が構築できていない。	防災訓練の際に地域住民の方にも参加して頂き災害時の協力体制を作る。	防災訓練の際に地域を回り、参加の案内を行う。運営推進会議の際にも告知を行い、参加を要請する。	12ヶ月
3	33 (12)	重度化、終末期に対する今後の方針。	今後の運営方針を再検討し、必要であれば指針を文書化し同意書を交わす。	事業所として出来る事、出来ない事をご家族やご入居を検討されている方に説明する。今後、事業所をどのような方向で運営していくかを施設長と相談し決めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。